

別紙 機能要件一覧

項番	大項目	要件
1	基本要件	機器の動作に必要なソフトウェアのバージョンアップ・チューニングが遠隔で可能なこと。
2		CMS連携したデザインフレームコンテンツも使用できること。
3		コンテンツ制作機能と配信機能が連携していること。
4	コンテンツ制作・管理	アプリケーションで制作されたコンテンツを配信できる1つの動画へ自動変換できること。
5		配信するコンテンツの変更作業を本村職員が自席のPCにて実施することができること（LGWAN経由もしくはインターネット接続による）。
6		デジタルサイネージシステムに格納・保存できるデータ容量については、将来的に拡充が可能な構成とすること。
7		一画面に静止画・動画・テロップを自由に10以上の分割配置ができること。
8		コンテンツ用途・目的に合わせたテンプレートが500種類以上用意されていること。
9		フォルダ、リストに分類することができること。
10		コンテンツに権限の設定ができること。
11		コンテンツをパックし、ひとつのコンテンツとして利用できること（複数のコンテンツを組み合わせひとつのコンテンツにできること）。
12	スケジュール作成・管理	STBのグループ単位又はSTB単位でコンテンツ表示のスケジュールを作成できること。
13		複数コンテンツを繰り返し再生できること。
14		日にち指定、曜日指定、時間指定など様々なスケジュールが設定できること。
15		スケジュールがコピーできること。
16		各コンテンツの再生条件設定変更ができること。
17	配信機能	割込み配信（通常の予約配信に即時割込み）ができること。

18		配信失敗時に再配信できること。
19		スケジュール設定漏れやネットワークが遮断された場合に代替コンテンツを表示する機能を有していること。
20		各STBへの配信状況を容易に確認できること。
21		フルHD、4K、360°画像の素材に対応できること。
22		コンテンツ更新時、各STBがそれぞれ平行して同時にダウンロードができること。
23		コンテンツのダウンロードが停止した場合、自動で途中からダウンロードを再開できること。
24		単一コンテンツやプレイリストでのコンテンツの連続表示、時刻表による時間指定にて特定コンテンツを表示する機能を備えていること（優先設定ができること）。
25		以下のフォーマットのコンテンツを配信できること。 <ul style="list-style-type: none"> ・静止画：JPG、JPEG、PNG、GIF ・動画：MP4、FLV、AVI、WMV、FLV、MPG、MPEG、MOV ・音声：MP3、WAV、WMA ・他：PPT/PPTXのスライドショー、PDF
26	稼働管理 ログ管理	STB監視（死活監視、メモリ使用率、リソース監視）及びプロセス監視（死活監視、自動復旧）が可能であること。
27		無線LANの電波強度が確認できること。
28		STB毎にダウンロードの状態がわかること。
29		STB別コンテンツ表示ログ、STB別システムログ等必要なログが取れること。
30	ユーザー管理	ユーザー及びユーザーグループの権限設定が可能なこと。
31		全ユーザーやユーザーグループ毎に作成コンテンツやテンプレートを共有することが可能であること。
32		複数のユーザーが同一のプレイリストの内容を共同で更新できる機能を備えていること。
33	遠隔操作	管理用パソコンから遠隔でSTB端末制御（再起動等）が可能なこと。
34		再起動する曜日と時間を指定することができること。
35	防災情報 緊急情報	日常の機能として防災啓発のための防災コンテンツ（自然災害別）配信ができること。
36		災害発生時に通常コンテンツに割り込んで特定の端末からの情報発信が可能なこと。

37		災害発生時、災害コンテンツを優先表示できること。
38	外部情報発信	来場者サービス向上のためニュース、天気予報、くつろぎコンテンツ等の外部コンテンツが自動で配信できること。
39		通常コンテンツと合わせてスケジュールが設定できること。
40		URLを設定することで、Webコンテンツが表示されること。
41	サーバ・STB間通信	認証機能を備えていること。
42		サーバ側からSTBの監視できること。
43		STBの通信記録を取得できること。
44		サーバとSTB間の通信が暗号化されていること。
45	STB対応ネットワーク	有線LAN、無線LAN（2.4GHZ、5GHZ）に対応していること。
46		RADIUS認証に対応していること。
47	オートセットアップ機能	STBは出荷時にキittingされていて、現地ではネットワーク接続のみで動作すること。
48		STBは現地にて事前に与えられたライセンスキーの入力によりアクティベーションできること。
49	スタンドアロン機能	ネットワークトラブル等でサーバーにアクセスできない場合においても、既にダウンロードされているスケジュール、コンテンツはディスプレイに表示されること。
50	その他	ネットワーク負荷分散のために、コンテンツダウンロード時間をSTB毎に指定できること。
51		消費電力が18W以下であること。